

ひがしのたに  
**東ノ谷遺跡**

所在地：多気郡多気町笠木（たきぐんたきちょうかさぎ）

遺跡への経路：多気駅から県道119号を南下し、土羽交差点を右折、750mほど西に進んだ左手側の丘陵地です。

位置情報 URL：<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=64&ll=34.498145833333325,136.57632485875706>

調査原因：平成24年度県営かんがい排水事業（宮川1工区地区）

調査期間：平成24年10月30日～11月30日（予定）（工事現場のため、現地説明会は行いません）

調査面積：約200㎡

主な遺構：弥生時代後期から古墳時代初頭の竪穴住居

主な遺物：土器（壺、高坏、甕など）

今回の調査では、畑の下から弥生時代終わり頃（今から約1800年前）の竪穴住居<sup>たてあなじゅうきよ</sup>が見つかりました。竪穴住居では柱のあとや炉のあとが確認され、床面からは土器が出土しました。



赤く焼けた炉のあと（A区SH1）



竪穴住居には貼床<sup>はりゆか</sup>が残っていました（B区SH3）

竪穴住居の床面から出土した土器（B区SH4）

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503 番地  
調査研究1課 / 担当：相場  
電話番号:0596-52-1732 / FAX:0596-52-7035  
E-mail:maibun@pref.mie.jp